



平成 20 年 8 月 22 日

各 位

会社名 株式会社ディーワンダーランド
代表者名 代表取締役社長 久野 哲彦
JASDAQ・コード 9611
問い合わせ先
役職・氏名 取締役管理部長 脇村 正紀
電話 03-5421-6111

平成 20 年 9 月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 23 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 9 月期連結及び個別通期業績予想の修正

(平成 19 年 10 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結通期業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	11,703	1,732	1,344	398
今回修正予想(B)	13,834	1,906	1,542	559
増減額(B - A)	2,131	174	198	161
増減率(%)	18.2	10.0	14.7	40.4

(2) 個別通期業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	242	166	185	217
今回発表予想(B)	7	192	202	220
増減額(B - A)	235	26	17	3
増減率(%)	97.1	-	-	-

2. 通期業績予想の修正理由

当社は子会社の株式会社大黒屋が所有するブランド品リサイクルのノウハウを活用した、中古ブランド品のインターネットによる買取と販売を当社が行うことで、グループとして買取先、販売先の多様化・拡大に取り組んでおりますが、人材不足に伴うインターネット事業への展開の立ち遅れなどにより、当初、第4四半期に見込んでいた上記中古ブランド品のインターネットによる買取と販売の売り上げについて、今期での計上は見込めない状況となりました。

以上を踏まえ、個別業績予想につきましては、当事業年度の売上高7百万円、売り上げの減少に伴い、営業損失192百万円、経常損失202百万円および当期純損失220百万円に修正させていただきます。

連結業績予想につきましては、子会社株式会社大黒屋の業況は引続き堅調に推移しており、昨年12月に開店した首都圏の旗艦店と位置づけた新宿本店の売り上げが大きく寄与しており、また、適正価格での買い取りに注力したことなどから、利益率の低下傾向に改善が見られるなど、計画以上の伸びとなる見込みであります。

以上を踏まえ、連結業績予想では売上高13,834百万円、営業利益1,906百万円、経常利益1,542百万円および当期純利益559百万円に修正させていただきます。

(注) 当該予想は、本資料の作成時点で入手可能な資料に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上